



# もも組だより 12月号



令和5年12月20日 こひり保育園 担当:石崎

朝晩の寒さも日に日に増し、冬らしい季節となりました。  
夕方、公園の木がイルミネーションでキラキラと光っているところを見て、「キラキラ〜」「見て見て、ピカピカ!」と大喜びの子ども達です。

さて、いよいよおゆうぎ発表会。音楽がかかると自然と体が動きリズムにのって踊ったり、保育者の動きを見て真似したりと皆、意欲的です。「〇〇ちゃん上手だね」と声を掛けると照れ笑い、踊るのを止めてしまふ姿もまた、可愛らしい一面です。

衣装を見ると「まいる!」「だいたい!」「みどり!」と自分が選んだ色を感じており、着ることを楽しみに行っている子もいます。

本番では、あの瞬間でしか味わえない緊張感の中でのエピソードを見せてくれるのが楽しみですね。

朝晩と違い日中は暖かく戸外に出られる日が多く、子ども達も嬉しそうです。園庭で遊ぶ時間を今までより長くしてみました。

「そろそろ給食を食ベにイテウカケ」と声を掛けると「うん」と言ってお着脱を始める子は入室し、「まだ遊びたい」という子は少し時間をずらして入室するようにしています。そのエピソード、自分から席につき「遊ぶ時間」から「給食の時間」への切り換えがスムーズに行っていました。

これから一人一人の気持ちを尊重し、子ども達が選ぶ機会を増やしていきたいです。

